

事業管理シート【令和8年4月時点】

事業番号	事業名				[担当課] 経営企画課	
65	市バス一日乗車券の見直し					
事業の目的・位置づけ	戦略		施策		方向性	
	II	快適で便利なお客さまサービスの提供	2	利便性の高い運賃・乗車券制度	23	利便性の高い運賃・乗車券制度の企画・実施
	III	まちの将来に向けた行動	4	観光政策との連携	40	観光客の公共交通利用促進
	バス	○	地下鉄	両事業		
事業内容	既存の市バス一日乗車券は、市内区域券（仙台駅から260円区間内）、近郊区域券（仙台駅から360円区間内）の2種類となっており、適用区間が利用者にとって分かりにくいことに加え、販売場所も限定されています。お出かけ需要やインバウンド需要を見据えた利便性向上のため、制度の見直しを行います。					
主な取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仙台MaaSデジタルチケットによる「土日祝日限定市バス全区間一日乗車券（休日のんびりバス旅きっぷ）」実証実験結果を踏まえ本格実施を検討</li> <li>・市内区域券、近郊区域券のあり方検討</li> <li>・新しい市バス一日乗車券制度の検討、制度設計</li> </ul>					
事業の見通し	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
	「土日祝日限定市バス全区間」		新しい市バス一日乗車券制度開始			
	現行券のあり方検討					
年度予定及び進捗状況（バス）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「土日祝日限定市バス全区間一日乗車券」の本格実施を検討</li> <li>・現行一日乗車券のあり方検討</li> </ul>					
年度予定及び進捗状況（地下鉄）						
年度予定及び進捗状況（両事業）						